


SRC 自主調査の調査結果について

 コロナ禍におけるゴールデンウィークの人出の振り返り(全国5地域)
 ソフトバンク「全国うごき統計」による位置情報ビッグデータの分析

2020年～2022年のゴールデンウィークの人出の「量」と「質」の変化

- 株式会社サーベイリサーチセンターとソフトバンク株式会社は、ソフトバンク携帯ユーザーの位置情報を統計処理し、任意の地域の来訪者等を推計する「全国うごき統計」のデータを用いて、国内の10地域の2020年～2022年のゴールデンウィーク(以下GW)の人出の変化や回復状況に関する調査・研究を共同で実施いたしました。
- 先般の2022年のゴールデンウィークの前後で各種メディアでは「人出が回復した」と報道されていました。これに対し、「全国うごき統計」のデータを用いて、実際に主要な観光地・繁華街における人出が量的・質的にどのように変化・回復したのかを検証しましたので、調査研究結果を発表いたします。
- 尚、調査対象地域は松本城、上高地、京都駅、清水寺、鎌倉駅、江の島、歌舞伎町、那覇空港、国際通り、恩納村の10地域(メッシュ)、期間は2019年10～12月の平休日平均と、2020年、2021年、2022年のGWの休祝日の来訪者数の日平均を算出しました。


 調査結果のポイント ※詳細については、別ファイルの「調査結果報告書」を参照ください。

1. 主要観光地・繁華街の人出の「量」の変化

- ✓ 歌舞伎町は、2019年秋の平休日平均が22万人/日だったところ、2020年GWは5万人/日、2021年GWは9万人/日、2022年GWは14万人/日と、回復基調となっている。【調査結果報告書p.5】
- ✓ 比較的早く(2021年に)回復したのは、松本城、上高地、鎌倉駅、江の島、恩納村で、遅く(2022年に)回復したのは、京都駅、清水寺となっている。【調査結果報告書p.5】
- ✓ その他、歌舞伎町、那覇空港、国際通りは回復が低調となっている。【調査結果報告書p.5】

2. 若者/年配の自粛意識に違いはあるのか(年代別の人出の回復率)

- ✓ 鎌倉駅、江の島については、若年層(10-20代)の回復が早い。【調査結果報告書p.7】
- ✓ 上高地や歌舞伎町も、2022年の若年層(10-20代)の回復率が高い。【調査結果報告書p.7】
- ✓ 一般的に、年代別に極めて大きい違いは見られなかった。【調査結果報告書p.7】

3. マイクロツーリズムは浸透したのか(居住地別の人出の状況)

- ✓ 上高地や江の島は、2020年の県内からの来訪者の増加が目立っているが、その後、マイクロツーリズムが定着した様子は見られなかった。【調査結果報告書p.8～19】
- ✓ マイクロツーリズムは全国的には定着せず、局所的に定着している地域があることが想定される。

4. 感染予防のための公共交通機関から自動車へのシフトはどうなったのか(年次別の交通手段の比率)

- ✓ 2020年はその他の交通手段(一般道利用自動車または徒歩)の割合が増えているが、その後、2021年、2022年と経過することで、2019年秋の交通手段と同じ割合に戻っている。【調査結果報告書p.20】

5. 訪問範囲に変化はあるのか(調査対象地域の直前・直後の訪問地の広がり)

- ✓ 歌舞伎町における直前訪問地の年次比較では、2020年から2022年にかけて、近距離に訪問する割合が増加しており、立ち寄り地が近距離で広がり、回遊状況の増加・回復の傾向が見られた。【調査結果報告書p.21～23】

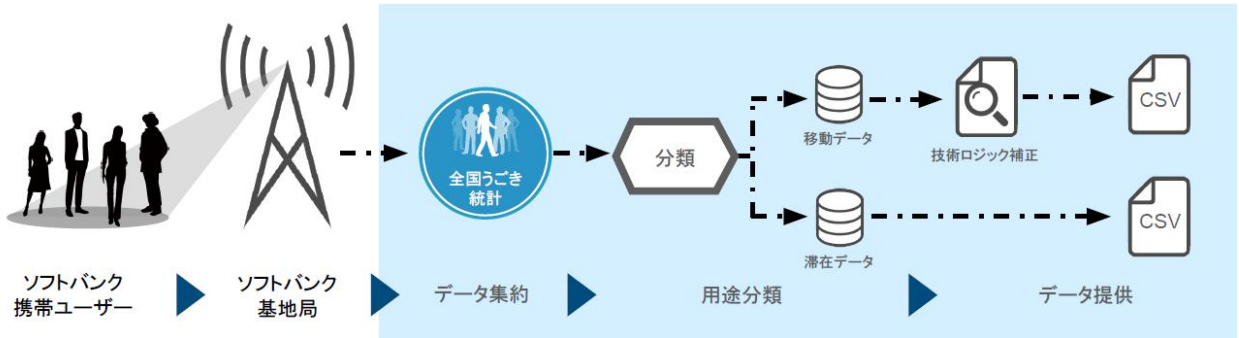
6. 混雑回避行動の傾向はみられるのか(調査対象地域の流出・流入時間帯の変化)

- ✓ 鎌倉駅や那覇空港、恩納村の到着・出発時間は年を追うごとに早まってきている。【調査結果報告書p.24】
- ✓ 清水寺や江の島、歌舞伎町、国際通りの到着・出発時間は年を追うごとに遅くなってきている。【調査結果報告書p.24】

1. 全国うごき統計概要

全国うごき統計について

- 「全国うごき統計」とは、ソフトバンクの基地局から得られるソフトバンク携帯ユーザーの位置情報を利用して人の移動・滞在情報を統計加工してデータ提供するサービスです。
- 集計データは、ソフトバンク契約端末を全人口数に拡大しています。
- 個人を特定されないよう匿名化および統計加工したのち、少人数のデータは秘匿処理を行い、データを提供します。



今回、活用したサービス

- 今回は、調査対象の10地域への来訪者の推計人数、性年代、居住地、交通手段、到着・出発時間を確認するため、以下の「メッシュOD量調査」を活用することとしました。

メッシュOD^{※1}量調査

指定したメッシュ区画を出発/到着した人数を把握



交通施設OD^{※1}量調査

指定した交通施設を出発/到着した人数を把握



断面交通量調査

隣接する2点の交通施設間を移動した人数を時間帯別に把握



滞在人口調査

対象地域の滞在人数を把握



※ OはOrigin(出発地)DはDestination(目的地)を表し、OD量は発地と着地の組み合わせごとの利用者数を表します。

全国うごき統計に関するお問い合わせ

人流統計サービス 全国うごき統計

<https://www.softbank.jp/biz/services/analytics/ugoki/>

SoftBank 全国うごき統計窓口

サービス仕様や納期、価格等お気軽にご相談ください。

担当部署 : デジタルトランスフォーメーション本部 スマートシティ事業推進部
担当者 : 林 / 羽田
メールアドレス : grp-ugoki-portal@g.softbank.co.jp

2. 調査概要

調査対象期間

【調査対象期間】

- 調査対象期間は、以下の通り。
- 2019年 10月～12月 平休含む全日
- 2020年 GW(4/29～5/9)の休祝日
- 2021年 GW(4/29～5/9)の休祝日
- 2022年 GW(4/29～5/9)の休祝日

【集計内容】

各地域の、調査期間中の「1日当たりの平均来訪者数」を集計しています。
2020年～2022年は「休祝日のみ」の平均来訪者数です。
2019年は、10～12月の「平日・休日・祝日すべての日」の平均来訪者数です。

【注意点】

- 2019年は平日を含むため、休日のみの数値は本レポートに記載の来訪者数よりも大きい値であることが想定されます。
- 従いまして、2019年と他の年を比較する場合は、**2019年はやや下振れ**している値**(実際はもう少し多い)**ということをご承知ください。
- また、2019年は**GWではなく秋冬の推計値**となるため、**四季が来訪者に影響を与える地域**(本レポートでは**長野・沖縄**エリア)は、他の年との比較に特に注意してください。

調査対象期間(月とGWの日並び)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	10月	11月	12月
2019年									秋冬	秋冬	秋冬
2020年					GW						
2021年					GW						
2022年					GW						

	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9
	昭和の日				憲法記念日	みどりの日	こどもの日				
2020年	水祝	木	金	土	日	月祝	日祝	水振替	木	金	土
2021年	木祝	金	土	日	月祝	火祝	水祝	木	金	土	日
2022年	金祝	土	日	月	火祝	水祝	木祝	金	土	日	月

調査対象地域

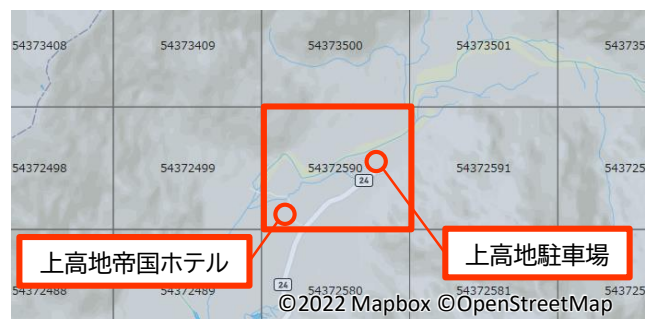
調査対象地域は右表の通りです。
長野県、京都府、神奈川県、東京都、沖縄県の5エリアにおいて、10メッシュを選定しました。
各メッシュの主要地点についても右表を参照してください。
メッシュコードは、各地域の地図に記載しています。

エリア	長野県	京都府	神奈川県	東京都	沖縄県
メッシュ内の主要地点	松本城 上高地	京都駅 清水寺	鎌倉駅 江の島	歌舞伎町	那覇空港 国際通り 恩納村

松本城(メッシュコード:54372787)



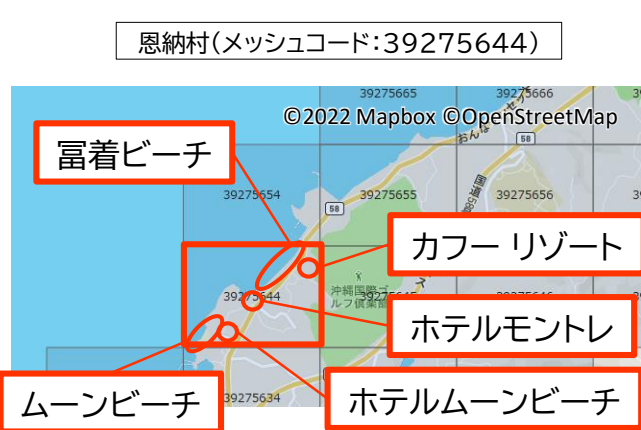
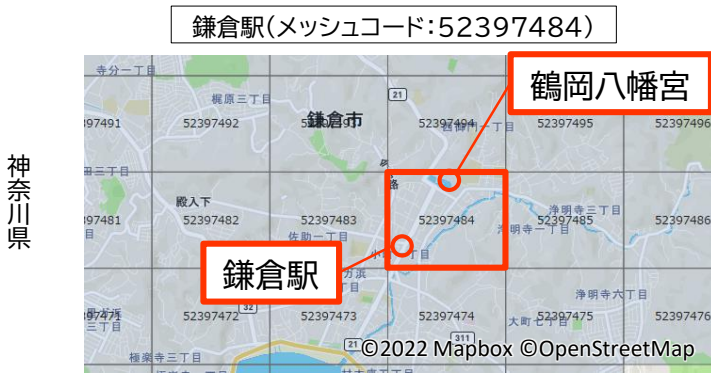
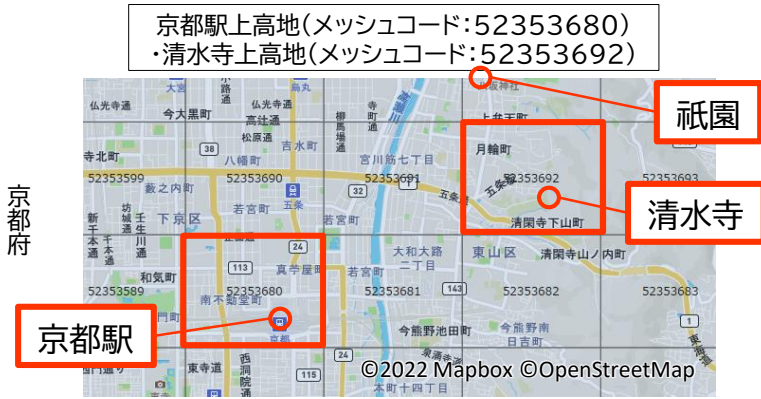
上高地(メッシュコード:54372590)



長野県

2. 調査概要

調査対象地域(つづき)



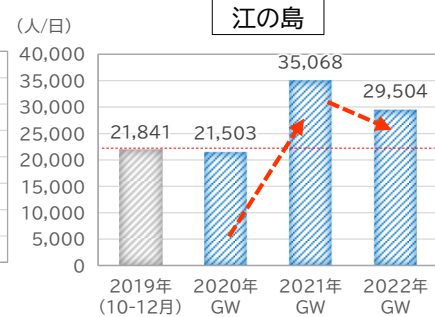
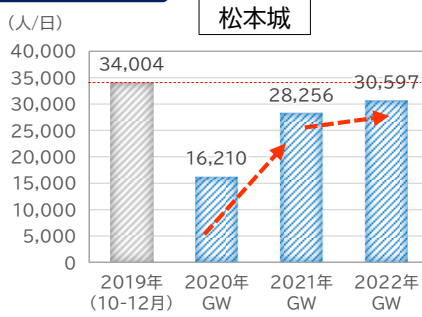
3. サマリー

【注意】・2019年秋は平日を含んだ来訪者の日平均です。
・GWは期間中の休祝日の来訪者の日平均です。

トピック1 人出の回復状況

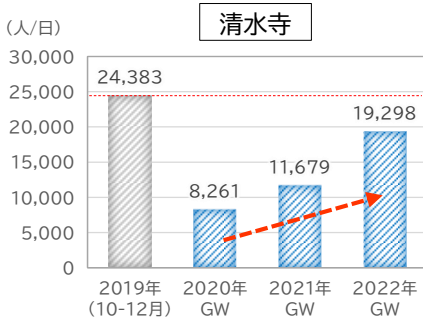
- 2020年～2022年における、調査対象地域の来訪者数を算出した。
- 2019年の値は平日を含む値であるため、参考値としてだが、松本城や江の島は2019年の水準に近付いている。
- 江の島は2021年に来訪者が急増し、その後落ち込んでいる。
- 近隣に都市があり、食べ歩きなどができるようなマイクロツーリズムが適したスポットは回復が早いという仮説が立てられる。
- 一方で、歌舞伎町や国際通り、清水寺については、2020年からの人出の増加がやや鈍い。
- 「繁華街」や「宿泊旅行先としての観光地」は回復が緩やかな可能性が示唆される。

回復した地域

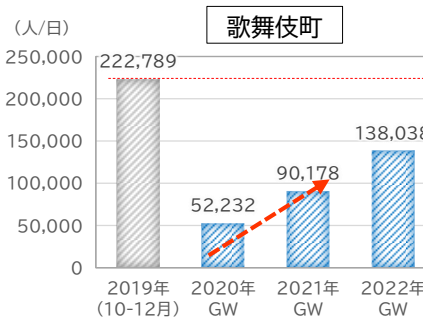


2020年:緊急事態宣言下
2021年:まん延防止措置下

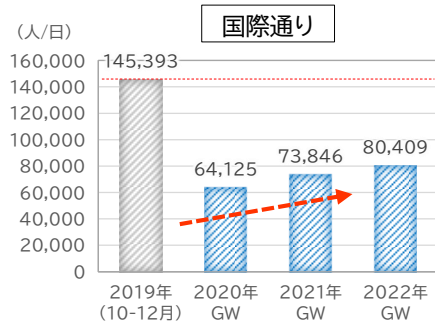
回復途上の地域



2020年:緊急事態宣言下
2021年:まん延防止措置下



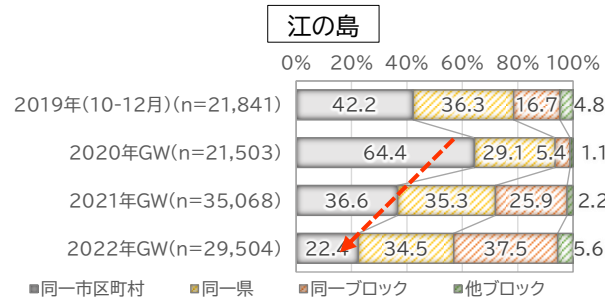
2020年:緊急事態宣言下
2021年:緊急事態宣言下



2020年:緊急事態宣言下
2021年:まん延防止措置下

トピック2 来訪者の構成の変化

- 調査対象地域の来訪者の居住地構成の変化について、江の島の状況を確認した。
- 2020年は来訪者の9割強が神奈川県民、6割強が藤沢市民であった。特に鎌倉市からの来訪が多い。
- その後、県外同一ブロック(主に東京)からの来訪者が増える。県外からの来訪者は、2020年は7%弱、2021年は3割弱、2022年には4割強となっている。
- 2020年はいわゆるマイクロツーリズムの様相となっているが、2021年、2022年は同一市町村・同一県からの来訪者の比率も、来訪者の実数も減少し、定着しているとは言えない状況となっている。



2019年(10~12月)

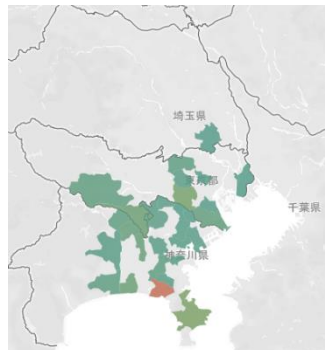
2020年GW

2021年GW

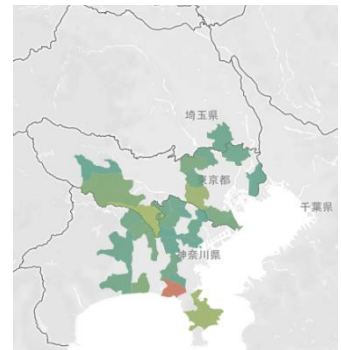
2022年GW



緊急事態宣言下



まん延防止措置下



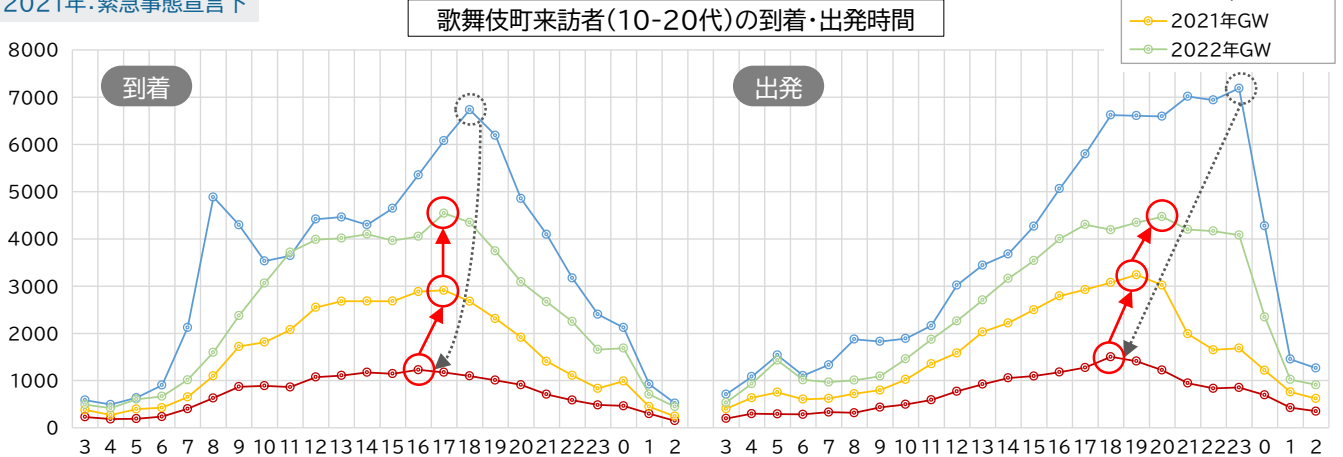
※市区町村データを元に作図

3. サマリー

トピック3 滞在時間の変化

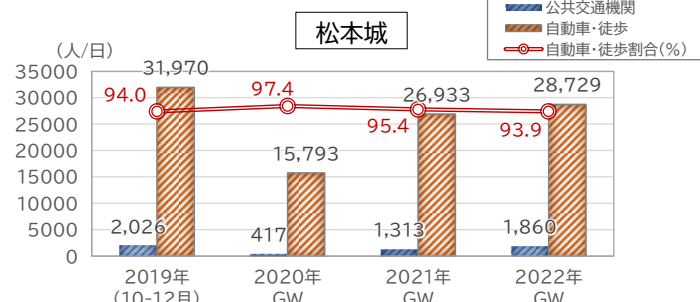
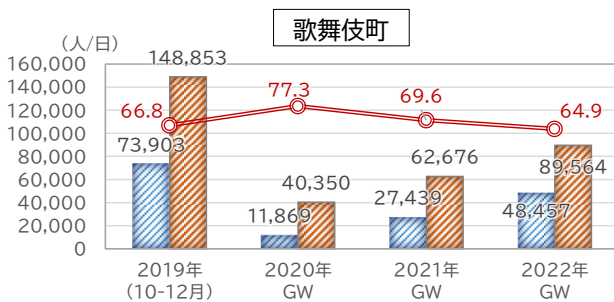
- 2019年秋時点の歌舞伎町は、到着時間(歌舞伎町に到着する時間)が18時、出発時間(歌舞伎町から帰る時間帯)ともに2020年~2022年にかけて遅くなってきており、2019年秋のピークに戻ってきている。
- 特に若者(10-20代)は、2019年秋は23時がピークだったが、2020年は18時、2021年は19時、2022年は20時がピークとなっており、2022年のピークアウトが23時となっているため、来訪者数自体は回復していないものの、来訪者の滞在時間は2019年秋の推移に近似するようになってきている。

2020年:緊急事態宣言下
2021年:緊急事態宣言下

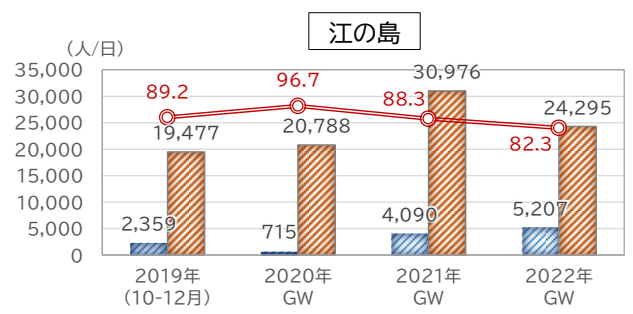
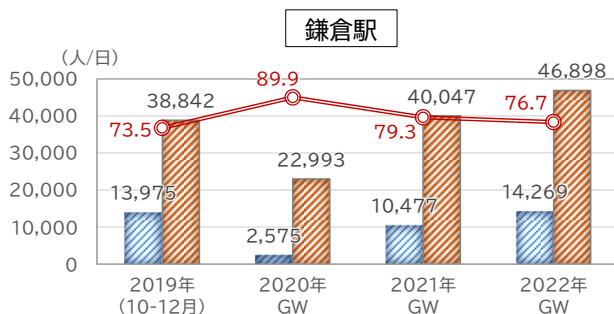


トピック4 交通手段の変化

- 公共交通機関利用の自粛によるものとは断定できないが、いずれの地域も、2020年の「自動車・徒歩」の割合は増加している。
- しかし、2021年、2022年とその割合が低下し、2022年は2019年秋と同程度の水準となっている。
- 結論としては、自動車利用は定着しているとは言えない状況となっている。



2020年:緊急事態宣言下 2021年:緊急事態宣言下



2020年:緊急事態宣言下 2021年:まん延防止措置下

2020年:緊急事態宣言下 2021年:まん延防止措置下

■ サベイリサーチセンター 会社概要



● 会社名	株式会社サベイリサーチセンター
● 所在地	東京都荒川区西日暮里2丁目40番10号
● 設立	1975(昭和50)年2月
● 資本金	6,000万円
● 年商	97億円(2021年度)
● 代表者	代表取締役 藤澤 士朗、長尾 健、石川 俊之
● 社員数	社員:300名 契約・短期スタッフ:475名(2022年3月現在)
● 事業所	東京(本社)、札幌、盛岡、仙台、静岡、名古屋、大阪、岡山、広島、高松、福岡、熊本、那覇
● 主要事業	世論調査・行政計画策定支援、都市・交通計画調査、マーケティング・リサーチ
● 所属団体	公益財団法人 日本世論調査協会 一般社団法人 日本マーケティング・リサーチ協会(JMRA) 日本災害情報学会 一般社団法人 交通工学研究会 他

■ ソフトバンク 会社概要



● 会社名	ソフトバンク株式会社
● 所在地	東京都港区海岸一丁目7番1号
● 設立	1986年(昭和61年)12月9日
● 資本金	204,309百万円
● 代表者	代表取締役 社長執行役員 兼 CEO 宮川 潤一
● 社員数	単体:18,929人(2022年3月31日現在) 連結:49,581人(2022年3月31日現在)
● 主要事業	移動通信サービスの提供、携帯端末の販売、固定通信サービスの提供、インターネット接続サービスの提供

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社サベイリサーチセンター <https://www.surece.co.jp/>

- 調査担当:調査部 高野精久 E-mail:takano_k@surece.co.jp
泰良和広 E-mail:taira_k@surece.co.jp
九州事務所 中村将大 E-mail:nakamura_sh@surece.co.jp
営業企画本部 柘植航大 E-mail:tsuge_ko@surece.co.jp
TEL:営業企画本部 柘植(つげ) 03-3802-6727 FAX:03-3802-7321
- 調査結果の引用にあたっては、調査主体名として「株式会社サベイリサーチセンター(東京都)・ソフトバンク株式会社(東京都)」を必ず明記して利用してください。
- 調査結果の無断転載・複製を禁じます。
- 本紙に記載している情報は、発表日時点のものです。